



2025年3月7日

各位

会社名 株式会社ひろぎんホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 部谷 俊雄
 (コード番号 7337 東証プライム)
 問合せ先 経営企画部 経営企画グループ
 企画室長 阿部 吉泰
 (TEL 082-245-5151)

取締役および執行役員に対する金銭による業績連動報酬制度の改正について

株式会社ひろぎんホールディングス(代表取締役社長 部谷俊雄、以下「当社」)では、本日開催の取締役会において、取締役(監査等委員である取締役および社外取締役を除く。)および執行役員(以下、「対象役員」)を対象として導入している金銭による業績連動報酬制度の改正について決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、当社は、銀行持株会社として、子会社である株式会社広島銀行と一体的に報酬制度を整備・運用していることから、同行においても本日開催の取締役会において同様の決議をしております。

本件決議にあたっては、過半数を独立社外取締役で構成するグループ指名・報酬諮問委員会の審議および答申を踏まえて決議しております。

記

1. 改正理由および改正内容

- ・ 現行、当社の「親会社株主に帰属する当期純利益」のみを業績指標としている業績連動報酬制度について、金利水準(利益水準)の上昇を踏まえ、業績連動支給倍率を見直すとともに、資本効率の持続的向上およびサステナビリティ・ESG経営の一層の推進を企図し、新たに当社の連結ROEとESGの取組みに係る外部機関評価を業績指標として追加します。
- ・ 本制度を対象役員のインセンティブとして、今後とも継続的な利益水準の向上と持続的な企業価値の増大に努めてまいります。

現 行	改正後
業績指標および業績連動支給倍率(構成割合) (1) 親会社株主に帰属する当期純利益(100%) <u>250億円超 300億円以下</u> を基準(1.000倍) として50億円毎に支給倍率を設定(0.000 ~ 1.500倍の間で変動)	業績指標および業績連動支給倍率(構成割合) (1) 親会社株主に帰属する当期純利益(70%) <u>350億円超 400億円以下</u> を基準(1.000倍)と して 50 億円毎に支給倍率を設定(0.000 ~ 1.500倍の間で変動) (2) <u>連結ROE</u> (20%) 前年度対比の連結 ROE の向上率により支給 倍率を設定(0.750 ~ 1.250倍の間で変動) (3) <u>ESGの取組みに係る外部機関評価</u> (10%) 前年度対比の ESG の取組みに係る外部機関 (FTSE および MSCI の 2 社)の評価の向上状況 により支給倍率を設定(0.750 ~ 1.250倍の 間で変動)

【参考】当社の業績連動報酬制度の概要

予め取締役会決議により設定した役位別基準額に、業績指標に連動した支給倍率を乗じて算定した報酬額を、事業年度終了後、金銭により対象役員に支給

2. 改正実施日

- ・ 2025年4月1日(2025年度から適用開始)

以上